

平成22年1月8日
内閣府食品安全委員会事務局

食品のリスクを考えるワークショップ（和歌山） 「みんなで考えよう！「食の安全と安心」 ーどう思う？食品添加物ー」 の開催のお知らせと参加者募集について

食品安全委員会は、食品に関するリスクコミュニケーションの一環として、食品のリスクを考えるワークショップ（和歌山）「みんなで考えよう！「食の安全と安心」ーどう思う？食品添加物ー」を、下記の要領で開催します。同時に、参加者の募集を開始しますので、お知らせいたします。

記

本ワークショップは、参加者がグループに分かれ食品添加物の安全性についての疑問や質問などを出し合い、整理し、それらに食品安全委員会、和歌山県の職員が食品添加物のリスクやその管理についてお答えしながら理解を深めていくものです。

参加者には、このワークショップを通じ、食品添加物についての正しい知識と理解を得ていただくことを期待します。

どなたでもお申し込みいただけます。日常生活を通じ、食の安全（特に、食品添加物）について考え、思うことをグループで話してみませんか？積極的にグループでの話し合い（※）に参加し、多様な意見を聞いてみたいという方の御応募をお待ちしております。

※ 食品安全委員会が実施する地域におけるリスクコミュニケーションの推進の一環として、リスクコミュニケーター育成講座の受講修了生が話し合いの場に加わります。

1. 開催日時： 平成22年2月19日（金）13：00～16：00
（12：30から受付を開始します。）
2. 会 場： 橋本市教育文化会館 3階 第1研修室
（和歌山県橋本市東家1丁目6番27号）
3. 主 催： 食品安全委員会・和歌山県
4. 参加定員： 40名程度 （参加費：無料）

5. プログラム（予定）

- 1) 開会
- 2) オリエンテーション
- 3) DVD『気になる食品添加物』上映
- 4) グループワーク：

話し合い内容：「DVD『気になる食品添加物』を観て疑問に思ったことや気になったこと、さらに深く知りたいと思ったこと」などについて、話し合い、整理する

グループ世話役：食品の安全性に関するリスクコミュニケーター育成講座受講者

- 5) グループワークで整理された内容についての意見交換と情報提供
コメンテーター：内閣府食品安全委員会事務局、和歌山県
- 6) グループワーク：ワークショップのふりかえり
- 7) 閉会

6. 参加者の募集

参加を御希望の方は、【別添】のとおり、「みんなで考えよう！「食の安全と安心」—どう思う？食品添加物—参加希望」と明記し、以下の項目を御記入の上FAXまたは郵送により下記申し込み先へお申し込みください。希望者が多い場合は、抽選となりますので御了承ください。

- ①氏名（ふりがな） ②住所 ③連絡先電話番号 ④FAX番号
⑤勤務先及び所属等 ⑥属性（別添参加申込書に記載してあるものから選択してください）

※一時保育ルームを御利用できます。御希望の方は事前申込みが必要です。

申込締切 平成22年2月5日（金）（必着）

申し込み先

和歌山県環境生活部 食品・生活衛生課
「みんなで考えよう！食の安全と安心—どう思う？食品添加物—」担当（担当：干川）
【FAX】 073-432-1952
【郵便】 〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

参加の可否については、参加証の郵送又はFAXにより御連絡いたします。
受領した「参加証」は、当日、会場受付で御提示ください。

氏名・住所等は、当方から必要に応じて御連絡させていただく場合や会場での参加確認のため、また、どのような立場の方々が御参加されているのかを把握するためにお尋ねしております。

本会はすべて公開いたします。発言者、参加者の写真及び映像が配信・報道される可能性があることをあらかじめ御了承ください。

7. 報道関係者の皆様へ

当該ワークショップは公開といたします（カメラ撮り可）。取材を希望される場合は、ワークショップ当日、受付にて下記の項目をお伝えください。

- ①会社名 ②氏名 ③TVカメラの有無 ④電話番号 ⑤FAX番号
- ⑥住所 ⑦参加人数

【 問い合わせ先 】

和歌山県環境生活部 食品・生活衛生課 干川
TEL 073-441-2622

内閣府食品安全委員会事務局勧告広報課 馬場・中島
TEL 03-6234-1146、1155

食品安全委員会について

食品安全委員会（委員長：小泉 直子（こいずみ なおこ））は、食品中に含まれる農薬や食品添加物などが健康に及ぼす影響を科学的に評価する機関（リスク評価機関）。7名の委員で構成され、14の専門調査会において、200名を超える専門委員の協力により、添加物、農薬、動物用医薬品、化学物質・汚染物質、器具・容器包装、微生物・ウイルス、プリオン、かび毒・自然毒等、遺伝子組換え食品等、新開発食品、肥料・飼料の分野のリスク評価を行っています。

みんなで考えよう！「食の安全と安心」

～どう思う？食品添加物～

近年、食に関する事件、食に対する不安をかきたてる事例が相次ぎ、食の安全に対する関心が高まっている中、消費者の「食品添加物」への不安感は依然として高いものとなっています。

そこで、食品添加物をテーマにして、一人ひとりが「食の安全と安心」について考える意見交換会を開催します。

1 開催日時：平成22年2月19日（金）
13:00～16:00

「食の安全」について
考えてみよう！



2 会場：橋本市教育文化会館 3階 第1研修室
（橋本市東家1丁目6番27号）

3 主催：内閣府食品安全委員会・和歌山県

4 内容：食品添加物をテーマとして、グループワークを取り入れた意見交換を行います。

○ オリエンテーション

○ DVD「気になる食品添加物」上映

○ グループワーク

*「DVD『気になる食品添加物』を観て疑問に思ったことや気になったこと、さらに深く知りたいと思ったこと」などについて、話し合い、整理します。

○ グループワークで整理された内容についての意見交換と情報提供

○ 全体のふりかえり

5 定員：40名程度（参加費：無料）

6 参加方法（申し込み期限：平成22年2月5日（金）必着）

参加をご希望の方は、裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX・郵便により、下記あて先までお申し込みください（電話・Eメールの申し込みも可）。

★ 一時保育ルームを利用できます（事前申し込み必要）。

★ 参加の可否については、「参加証」の郵送又はFAXによりご連絡いたします。

★ 「参加証」は、当日、会場受付でご提示ください。

☆問い合わせ・申し込み先 和歌山県環境生活部 食品・生活衛生課（担当：干川）

○電話 073-441-2622

○FAX 073-432-1952

○郵便 〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

○Eメール e0316001@pref.wakayama.lg.jp

みんなで考えよう！「食の安全と安心」～どう思う？食品添加物～

参加申込書（開催日：平成22年2月19日（金））

和歌山県庁 食品・生活衛生課 行き（FAX:073-432-1952）

| | |
|--|---|
| ① お名前（ふりがな） | |
| ② ご住所 | |
| ③ 連絡先 | 電話 — — /FAX — — e-メール |
| ④ 勤務先及び所属等 | |
| ⑤ あなたが該当する番号に○をつけてください。 1)消費者（団体を含む） 2)生産者（団体を含む） 3)食品事業者（団体を含む） 4)行政機関等関係者 5)その他（ ） | |
| ⑥ 一時保育ルーム利用希望 （希望の方は右欄に○をつけてください。） 後日「利用申込書」を送付します。 *対象年齢： 原則1歳から小学2年生まで。 *当日の申込みはご利用できません。 | 有り （保育児童） お名前 _____（男・女） 年齢 _____ 才 _____ ヶ月 |

申し込み〆切日：平成22年2月5日（金）必着

○橋本市教育文化会館 周辺見取り図

